

■ 知徳体の調和を胸に、次の 100 年へ！ ■ 関西大学北陽高等学校が創立 100 周年 ～ 10 月 25 日（土）に記念式典と祝賀会を開催 ～

このたび、関西大学北陽高等学校（大阪市東淀川区）は、1925 年の創立から 100 周年を迎えます。これを記念し、10 月 25 日（土）に本校体育館アリーナで記念式典、ホテルニューオータニ大阪で祝賀会を開催。設立当初からこれまでの歩みを振り返るとともに未来への展望を示します。

本件の ポイント

- ・ 1925 年の創立以来、「知徳体の調和のとれた人間の育成」を理念に文武両道を実践
- ・ 創始者や校長等が関西大学と深い縁を持ち、2008 年の法人合併を経て発展
- ・ 100 周年記念式典ではお笑い芸人・小藪千豊氏を迎え、教育講演会を開催

■ 歴史と歩み：1925 年から 2008 年まで

1925 年に北陽商業学校として開校した本校は、建学の精神「知徳体の調和のとれた人間の育成」のもと、質実剛健・文武両道を旨として教育を実践してきました。戦後は硬式野球部やサッカー部の活躍をはじめ、学業・部活動ともに多くの人材を輩出しました。しかし、1990 年代以降の少子化の影響を受け、存続の危機に直面。2008 年に関西大学と合併し、第 2 の併設校・共学校として新たなスタートを切りました。



■ 関西大学との深い縁と合併後の発展

創始者の山岡倭（やまと）氏は「関西大学中興の祖」と言われる山岡順太郎氏の子息であり、初代校長の糸島実太郎氏も関大出身でした。建学の精神は関大の教育理念と重なり、両校は時代を超えて互いに発展を支え合ってきました。合併後は中高一貫教育の推進やコース制により特色ある教育を展開。現在は、特進アドバンスコース、文理コース、進学アスリートコースの 3 コース制をとり、生徒一人一人の個性や能力を最大限に伸ばすことを大切にしています。そして、合併後、卒業生約 3,500 人が関西大学で学んでいます。



■ 100 周年記念式典と未来への展望

創立 100 周年記念式典では、吹奏楽部や創作ダンス部の演奏・演舞に加え、教育講演会としてお笑い芸人・小藪千豊氏を招き『育てられ』『育てて』育ちきってない僕が思ったこと』と題した講演を開催。式典後には祝賀会を開催し、学校関係者や同窓会とともに 100 年の歩みを振り返り、次の 100 年に向けた展望を共有します。

< 関西大学北陽高等学校創立 100 周年記念式典・祝賀会の概要 >

日程：2025 年 10 月 25 日（土）

【記念式典】14:00～16:15 @本校体育館アリーナ（大阪市東淀川区上新庄 1 丁目 3-26）

※ 学校長式辞、理事長挨拶、来賓祝辞、小藪千豊氏による講演ほか

【祝賀会】18:00～20:30 @ホテルニューオータニ大阪

関西大学北陽高等学校（大阪市東淀川区）は 1925 年に創立、2008 年に関西大学と合併し、中高合わせて約 1,600 人が学ぶ男女共学校です。建学の精神「知徳体の調和のとれた人間の育成」のもと、探究学習やグローバル教育を通して、自ら考え行動する生徒を育成し、社会貢献、国際貢献ができる人材を社会に送り出す学校を目指しています。<https://www.kansai-u.ac.jp/hokuyo/>

この件に関するお問い合わせ先

関西大学 総合企画室 広報課 担当：小林、伊地知、明原

〒564-8680 大阪府吹田市山手町 3-3-35 Tel.06-6368-0007 Fax.06-6368-1266

www.kansai-u.ac.jp